

らぽーる図書室だより

★おすすめの本(8月1現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2015	★	ちゃんぽん食べたかつ!/さだ まさし	NHK出版	913.6
2015	★	長いお別れ/中島 京子	文芸春秋	913.6
2015	★	蒼天見ゆ/葉室 麟	KADOKAWA	913.6
2015	★	あずかりやさん/大山 淳子	ポプラ社	913.6
2015	★	朝が来る/辻村 深月	文芸春秋	913.6
2015	★	まったなし/畠中 恵	文芸春秋	913.6
2015		贖い/五十嵐 貴久	双葉社	913.6
2015		「ななつ星」1005番目の乗客/西村 京太郎	光文社	913.6
2015		エイジハラスメント/内館 牧子	幻冬社	913.6
2015		ファイアマンの遺言/秦 建日子	KADOKAWA	913.6
2015		農家が教える産地のイチおし旬レシピ	農村漁村文化協会	913.6
2015		思うままに生きる100歳の言葉/日野原 重明	PHP研究所	159.8
2015		石原新菜的やせるのは、どっち?/石原 新菜	小学館	595.6
2015		まずは、からだを整える/主婦と生活社	主婦と生活社	498.3

★ が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

913 **ちゃんぽん食べたかつ!/さだ まさし**

中1で上京して以来、様々なことを経験しながら成長した「僕」は、幾度も挫折の末、帰郷……。 「グレープ」に至るまでの9年間をつづった自伝的青春小説。

913 **長いお別れ/中島 京子**

帰り道は忘れても、難読漢字はすらすらわかる。妻の名前を言えなくても、顔を見れば、安心しきった顔をする。認知症の父と家族のあたたかくて、切ない10年の日々を描く。

913 **蒼天見ゆ/葉室 麟**

父母を惨殺された息子は、固く仇討ちを誓う。だが武士の世で美風とされた仇討ちは、明治の世では殺人罪となり……。1人の数奇な人生を激動の世に浮かび上がらせる歴史長篇。

913 **あずかりやさん/大山 淳子**

高級自転車、遺書、1通の封筒、大切な本……。心やさしい店主が営む不思議なお店「あずかりやさん」を舞台に、お客様が持ち込む「あずけもの」に隠された、それぞれの思いと秘密が交差する。切なくも心あたたまる物語。

913 **朝が来る/辻村 深月**

「子どもを、返してほしいんです」親子3人で穏やかに暮らす栗原家に、ある朝かかってきた1本の電話。電話口の女が口にした「片倉ひかり」は、確かに息子の産みの母の名だった……。

913 **まったなし/畠中 恵**

町名主の跡取り息子・麻之助と悪友が江戸は神田で大活躍する、まんまことワールド第5弾。